

# まちの話題

## 消防団南部隊献血

7月6日、千代田総合支所で神崎市消防団南部隊による献血が行われました。この献血は、病気やけがなどで輸血を必要とされる患者さんを一人でも多く救うため、毎年行われています。当日は暑い中、115人の団員に協力していただきました。



## 子どもたちと花の植栽

7月23日、仁比山保育園（神埼町）で、神崎市商工会女性部（小淵征子部長）による思い出づくり事業が行われました。

年長児（25人）と商工会女性部（10人）が、30個のプランターに日々草などの花を植えました。子どもたちの「大切に育てます」との力強い声に、女性部の方たちは、笑顔でいっぱいでした。



緑の基金助成事業を活用した事業は、昨年までは、千代田町のこすもす苑で実施されていましたが、今年から「神埼市の将来を担う子どもたちと花の植栽や遊びなどを通じて子どもたちの思い出になれば」と市内の保育園などでも始められました。

## 水辺を活かした体験学習

7月19日、神崎市B&G海洋センター艇庫でカヌー体験と水辺を活かした自然体験会が行われました。

参加したのは、千代田西部小学校6年生41人。海洋センターの指導員と一緒に艇庫周辺で、葉っぱの形を競う葉っぱジャンケンや水辺のプランクトンを探取して透明なケースで観察をするなど、身近に隠れている自然の風景や生物を楽しく体験しました。

子どもたちからは、「もっと広い場所で水辺に親してみたい」などの意見がありました。

## 創立記念の夏祭り



7月25日、26日、神埼双葉園（神埼町）で、ふたば祭りが行われました。今年、98人の園児とその保護者が参加。一日目の前夜祭では、親子総踊りの後、みんなで花火を楽しみました。二日目は、縁日が開かれ、ヨーヨーつり、くじ引きなどを楽しみました。ふたば祭りは、今年で81回目。園の創立記念行事として毎年この時期に行われています。

## 広滝下祇園祭

7月12日、高取山公園（脊振町）ふれあい広場で、広滝下祇園祭が行われました。

この祭りは、江戸時代に疫病が流行り、それを鎮めるためにはじまりました。

猛暑の中、子どもクラブによる子どもみこし、金魚すくい、ヨーヨーつり、ニジマスのかみ取りなどが行われました。大人から子どもまで笑顔であふれ、楽しい夏の日になりました。



## 夏空にラッパ吹鳴響く

7月27日、佐賀県消防学校で第29回佐賀県消防操法大会が行われ、三神地区の代表として、神崎市消防団ラッパ隊が「ラッパ吹鳴の部」に出場しました。県内から選ばれた代表とあって、どの隊もすばらしい音色と規律正しい行進が繰り広げられました。



神崎市消防団ラッパ隊は、入賞こそ逃したものの3ヶ月に及ぶ夜間訓練の成果が十分に発揮され、入賞した隊に引けを取らないすばらしい演奏をされました。

## 留学生との交流

7月11日から8月10日まで、オーストリアの高校生ヴェレナさんが、神崎ライオンズクラブ会員田原英征さんと吉原俊樹さん宅（神崎町）にホームステイして神崎清明高校の高校生、市内の幼稚園・保育園の園児たちなどと触れ合いました。



## 花壇が花いっぱい！

神崎勤労者体育館の玄関横にある花壇が花でいっぱいになりました。

今回、ボランティア活動をしていただいたのは、神崎町三丁目地区の皆さん。また、花苗は、百田種苗農材（株）（神崎町）から提供していただきました。ありがとうございました。



8月4日には、市役所を表敬

訪問し、「自然豊かで出身地とよく似ている」と話されています。市長からは、「日本とオーストリアの架け橋になって欲しい」とのメッセージがありました。



## 「王仁博士」生誕地を訪ねて

神崎町竹原に「王仁天満宮」があります。日本に初めて漢字と学問を伝えた「王仁博士」と関係があるのではないかとわれています。

この「王仁博士」の生誕地である大韓民国霊岩郡を7月28日から7月30日まで、松本市長・真崎議長・島観光協会会長・平山郷土研究会会長・佐藤竹原区長以下8人が、訪問しました。

霊岩郡では、伝承や地名などを元に王仁博士の生誕地として位置づけられ、「王仁博士遺跡」として広大な面積が整備されています。毎年4月の王仁博士追慕祭には、国内外から多くの観光客が訪れています。



今後、「王仁博士」についての報告会などを開催し、市民の皆さんに「王仁博士」を知っていただき、神崎市の貴重な歴史文化遺産として活かしていきたいと考えています。

## 大韓民国霊岩郡 王仁博士遺跡 調査研究報告会

日本に初めて漢字を伝えた「王仁博士」、竹原「王仁天満宮」と「王仁博士」との関係を探る。



- とき 9月20日（土）10：00～12：00
- ところ 神崎市中央公民館 第1研修室
- 内容 王仁博士と霊岩郡王仁博士遺跡について  
神崎の王仁天満宮について
- 主催 神崎市  
神崎町観光協会・神崎郷土研究会
- ◎問い合わせ先  
神崎市役所 政策推進課 ☎37-0102